

ブロックセミナー

関東・甲信越

関東・甲信越ブロックセミナーが2月22日(日)、横浜の神奈川県総合医療会館で開催されました。新潟、東京、埼玉、千葉、神奈川の加盟団体の皆さんと全国協議会の理事・事務局を合わせて15人が参加しました。

最初に開催が迫っている全国協議会25周年事業について、事務局から説明があり、日本縦断キャラバン、およびその実況中継をするブログに関して、また医療講演会・相談会や国際シンポジウムの海外からのゲストなどに関して、活発な質疑応答・議論が行われました。その後、休憩を入れて、各地の加盟団体の活動報告が発表されて、こちらでも熱心な意見交換・討議がなされました。



中・四国

中四国ブロックセミナーは2月11日(祝)、岡山市で開催しました。当日は日本骨髄バンクの説明員の研修会があり、中四国地区から研修に参加されたメンバーを中心に研修会後、帰りの電車の時間の関係で参加が難しい方は個別に、時間のある方は場所をカラオケボックスに移動して変則的なミーティングを行いました。

延べ参加人数は6団体19人。

主な内容は全国協議会25周年イベントの一環として開催される日本縦断キャラバンの趣旨説明と各地のボランティアの協力要請です。中四国ブロックは全国協議会に加盟していない団体も多く活動されていますが、多くの参加者から活発な質問が飛び交い、カラオケボックスでも誰もが歌を歌わず、アルコールも飲まずに1時間半の濃密な時間を過ごしました。

結果、全員に日本縦断キャラバンの趣旨に賛同いただき、ご協力がいただけることとなりました。これからまだ細かな調整が必要ですが、25周年のキャラバンカーは5月のゴールデンウィーク明けからボランティア、ドナー、患者さんの夢と希望を乗せて中・四国路を駆け抜けます。

近畿

近畿ブロックセミナーは2月21日(土)、日本骨髄バンク近畿地区説明員研修後、日赤大阪の会議室をお借りして開催しました。加盟団体・未加盟団体から15人が参加、協議会から山下監事・森脇・山村理事が出席。各地から活動報告をしていたら、全国協議会の25周年事業の説明を行いました。皆さんの関心は日本縦断キャラバンで、前回と比較して説明しました。大阪地区(関西協会)から、とても有意義なご提案があり、是非とも実施したいと考えています。その内容はお楽しみに。

東海・北陸

東海・北陸ブロックセミナーは2月21日(土)、三重県津市のみえ市民活動ボランティアセンターで開催されました。全国協議会加盟団体のみならず、未加盟団体や行政にも参加を働きかけた結果、富山県庁、鈴鹿保健所、日本赤十字社の職員、愛知の会、岐阜の会、三重の勇気の会、静岡骨髄バンクを推進する会から24人が参加しました。



最初に、造血幹細胞移植推進法施行後の登録状況について、東海北陸ブロック血液センター事

各地のよりの宮城

春ちゃんは元気です
プロのナレーターで
全国初の読み聞かせ

第4回骨髄バンクいのちの輝き展がイオンモール盛岡南で2月7日(土)〜2月15日(日)に開催されました。今回は絵本「春ちゃんは元気です」の全ページを石巻に次いで2回目となる展示が行われました。

2月8日(日)には関連イベントとして「春ちゃんは元気です」全ページを大型スクリーンに映し、プロのナレーターの露木優子さんが朗読、作者の松田のおさんがパソコンを担当。全国で初めての読み聞かせを行いました。最後まで熱心に見てくれた子どもさんや足を止めて聞いてくれた人々、多くの皆さんを魅了しました。

この貴重な企画に参加してくれた露木さんはさすがでした。終わった後、ある若いご夫婦が登録をしたいと申し出てくれたり、骨髄バンクについて知りたいたい資料を持って行ってください、盛岡ではどこで骨髄バンク

業部登録管理課長さんから報告をいただき、続いて全国協議会の活動状況と25周年記念事業について報告を行い、特に5月31日の記念大会への参加とドナーがつながる骨髄バンク・日本縦断キャラバンについて協力要請を行いました。キャラバンについては、東海北陸ブロックでは、全国協議会の加盟、未加盟を問わずそれぞれの県のボランティアでつないでいただくことが確認されました。

各地のたよりを写真添えてお寄せください。

登録できるのかと聞いてくる人、反響がすごかったことに感謝すると同時にこの企画がイオンモール盛岡南から全国に広がればと思っています。

若手実業家のご厚志
患者さんに福を呼ぶ
総願時の豆まき参加

2月3日(火)、快晴となったこの日、埼玉県加須市にある中野区立中野中学校(矢口仁校長)の2年生が毎年、社会貢献活動調査を実施しています。今年も2月3日(火)に3人の男子生徒が協議会事務局を訪れました。骨髄バンクやさい帯血バンク、さらに全国協議会の活動内容を説明しました。福本卓也さん(写真中央)から感想が送られてきましたので紹介します。

不動ヶ岡不動尊願寺での豆まきに行きました。青年実業家宮本興業の宮本社長が社会貢献をされている人の役に立ちたいという厚い志で私たちボランティアを招待くださいました。

骨髄バンクでコーディネートしている人やボランティア活動をしている人が十数人、最初に御齋をいただき、それから本堂へ。ご住職をはじめ、大勢の僧侶の方による読経。読経の最後は心が洗われるような優しい御鈴、心にドーンと迫ってくるような大太鼓の音。

これが合図で、鬼が松明を持って境内を駆け回り、豆をまいて追い払います。その後、年男・年女が着慣れない袴を身に付け、「福は内」と言いながら福豆や福銭、お菓子、タオル等をまきました。本堂をぐるっと囲んで数万人もの人々が来られ壮観でした。私は年女、私自身の厄も払い、また境内に来られた多くの方々、そして全国の患者さんに福が来ますように心より願って豆まきを終わりました。

恒例の事務局訪問で「善意と信頼」感じる
中野中学の2年生3人

今回、全国骨髄バンク推進連絡協議会に調査活動にかがいが、すごいと感じたことが二つありました。

一つは、この団体が善意と信頼で成り立っているということ。そこにはドナーの方の善意だけでなく、ドナーの方の家族の善意や、全国骨髄バンク



推進連絡協議会への信頼があり、活動を支えていることがわかりました。

二つ目は、全国骨髄バンクが抱える大きな課題に対する対策です。ドナーと患者がいることにより成り立つ骨髄バンクですが、実際には患者さんのうち6割弱の方にしか移植がされていません。この課題に対して、さい帯血バンクを利用して、一人でも多くの方を助けようと努力しています。このような大きな課題に対しての対策を考え、困難を乗り越えて活動を継続させていることが調査を通してわかり、感心させられました。

恒例の東京マラソン
早川さんと宮城さん

東京マラソン2015が2月22日(日)、都内で開かれました。視覚・知的障がい者、移植者は10キロコースですが、走りぬいたお2人から原稿が届きました。

埼玉の会のみいな(早川美奈子)&プーちゃん(プルナス)@黒い盲導犬です。私は視覚障害者の部、宮城順さんは移植者の部で骨髄バンクの啓発をしなから10キロを完走しました。

神戸で骨髄バンクイベント
ご当地アイドル登場や絵本の朗読とトークも

「第29回日本医学会総会2015関西」が3月28日〜4月5日、神戸国際会議場(神戸市中央区港島中町)で繰り広げられますが、日本骨髄バンク主催のイベントが3月28日(土)午後2〜4時に同会議場メインホールで開催となります。

次のようなプログラムが予定されています。

規定の10キロを完走
早川さんと宮城さん

私はナース姿、伴走者は医者に扮し、骨髄バンクのたすきをかけて走りました。治道から「骨髄バンクがんばれー」の声を援受けました。骨髄バンクのたすきをかけて走っている方が、ほかに何人かいらつしやつたそうです。

東京の会の宮城順です。9歳で骨髄移植をして今年で四半世紀、私は元気に生きています！そんなメッセージを込めて、今年のスーパーマンのコスプレをしながら東京マラソンを駆け抜けてきました。

実は昨年、肺に晩期合併症がみつかり拘束性喚起障害(十分な呼吸が行えなくなる障害)と診断されました。幼いころに過酷な治療を受けた影響で、大人になるにつれて様々な影響が出てくるそうです。私は幸運にも白血病を克服することができました。しかし、病気が治ることで白血病との闘いが終わるのではなく、その後、社会に適應できるまでが本当に大変だと実感しました。

心からのご寄付に感謝申し上げます

1月21日〜2月20日 (敬称略)

株式会社ストリートシックス	現金	69,000円	
移住者フットボールクラブ11月大会	現金	43,000円	
塩谷 泰人	現金	1,000円	
村上 忠雄	現金	5,000円	
藤波 敬子	現金	10,000円	
匿名	現金	5,000円	
●白血病患者支援基金			
イオン九州株式会社	イオン都城店	現金	5,397円
株式会社クスリのアオキ	現金	1,100,415円	
ビックドラゴン	現金	9,870円	
コスモ石油労働組合	現金	6,000円	
中山 雅雄	現金	1,500円	
●佐藤きち子患者支援基金			
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構	現金	7,081円	
匿名	現金	5,000円	
匿名	現金	2,000円	
●志村大輔患者支援基金			
ひつじ基金	現金	10,000円	

【おわび】第272号の本欄で「イオン九州株式会社 イオン都城店」様の寄付金額が掲載漏れでした。おわび申し上げますとともに今号に改めて掲載させていただきます。

活動資金の援助をお願いします

銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク推進連絡協議会